

平成20年度 島根県後期高齢者医療広域連合

後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）概要

（単位：千円）

・補正前予算額	84,911,047
・今回補正予算額	798,161
・補正後予算額	85,709,208

〔歳出補正〕

1 一般管理費の増		45,999
・歯科レセプト電算処理システム導入経費（新規）	(19,415)	
・特別対策広報経費	(1,587)	
・一般会計繰出金（新規）	(37,925)	
・医療費通知業務の中止	(△8,449)	
・被扶養者情報提供手数料の減	(△4,122)	
・レセプト管理システム運営経費ほか	(△357)	
2 賦課徴収費の減		△1,472
・特別調整交付金対象経費（広報・相談体制整備）の減		
3 保険給付費の減		△68,800
・決算見込に基づく給付費の減		
4 特別高額医療費共同事業拠出金の減ほか		△3,069
・決算見込に基づく減		
5 保健事業費の減		△150
・健康診査データ管理手数料の減	(△900)	
・健診案内リーフレット作成	(750)	
6 基金積立金の増		710,506
・臨時特例基金の積立	(695,946)	
①高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金分〔695,748〕		
②臨時特例基金預金利子分〔198〕		
・一時借入金利子支払基金積立	(14,560)	
7 予備費の増		115,147
・財源充当後の保険料残額を予備費予算に追加計上するもの		

〔歳入補正〕

1 保険料負担金の増		60,374
【主な理由】		
・被扶養者であった被保険者に係る保険料軽減対象者が、当初見込よりも少なかったため。		
2 国庫支出金の増		884,784
・普通調整交付金（追加）	(109,094)	
・特別調整交付金	(△352,166)	
・後期高齢者医療制度事業費（医療費適正化）補助金	(3,629)	
・高齢者医療制度円滑運営事業費補助金	(422,475)	
・高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金	(695,748)	
・特別高額医療費共同事業補助金	(6,004)	
3 特別高額医療費共同事業交付金ほか		△3,021
・決算見込に基づく減		
4 財産収入の増		198
・臨時特例基金預金利子の追加		
5 繰入金の減		△89,935
・一般会計事務費繰入金の追加	(4,606)	
・臨時特例基金繰入金の減	(△94,541)	
①H19 高齢者医療制度円滑導入臨時特例交付金分〔△118,152〕		
※20年度の被扶養者であった被保険者に係る保険料軽減対象者が、当初見込よりも少なかったことによる、本基金繰入金の減。		
②H20 高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金分〔23,611〕		
6 諸収入の減		△54,239
・決算見込に基づく第三者納付金の減	(△68,799)	
・歳計現金預金利子	(14,560)	